

## 飲酒運転撲滅 標語部門でグランプリを受賞

～ 飲酒事故 いつかではなく いまゼロに ～

日本損害保険協会 九州・沖縄支部事務局長の柴田 文明は、「ZEROグランプリ」飲酒運転撲滅 標語・ポスターコンクールの標語部門において、応募総数 221 点の中からグランプリ（福岡県警察本部長賞）を受賞しました。

このコンクールは、福岡県警察および一般財団法人 福岡県交通安全協会が主催し、「飲食店利用客の飲酒運転防止」および「ハンドルキーパー運動の推進」に関する標語・ポスターを募集して、優秀作品を表彰の上、同作品を用いたポスター等の啓発物を飲食店や各種キャンペーン等で活用することで、飲食店利用客の飲酒運転防止と飲酒運転撲滅気運の更なる高揚を図るものです。

12月13日（土）に福岡県警察本部で表彰式が行われ、住友 一仁 福岡県警察本部長から賞状が授与されました。当協会の柴田事務局長は「損害保険の業界に身を置くものとして、今後とも福岡県警察や関係団体の皆さまと連携して飲酒運転を撲滅し、交通事故を1件でも減らすことで、地域の安心と安全に貢献していきたい」などとコメントしました。標語は福岡県警察の啓発活動で使用されるほか、福岡県内の飲食店に掲示されます。

【柴田事務局長の標語作品】 飲酒事故 いつかではなく いまゼロに



授与の様子



本部長とのツーショット



賞状



全体写真